

## ■ ソルズベリー市の概要

ソルズベリー市は、サウスオーストラリア州の州都アデレード市とともに34の都市と人口101万人のアデレード都市圏を構成する。英国風の端正な住宅街、開拓時代の名残りのスタイルの建物、近代的なスーパーマーケット、着々と計画が進められている広大な工業団地、そしてオーストラリアを代表する活力溢れる超近代的な大手企業の数々、そのいずれもが、広大な土地に美しく見事に調和している。

南半球のため四季は日本と逆、オーストラリアには3つの標準時間があるが、茂原市と比較してソルズベリー市では通常30分早く、サマータイム時（10月下旬～3月下旬）は1時間30分の時差がある。

## ■ ソルズベリー市の特徴

### (1) 位置

サウスオーストラリア州の州都アデレード市とともに、34の都市と人口101万人のアデレード都市圏を構成するオーストラリア第5の都市圏にあり、アデレード都市圏中最大の人口を有する都市。面積160km<sup>2</sup>、人口115,000人、アデレード市の北25kmに位置する。

### (2) 市制施行

1848年

### (3) 市議会

16名の議員と1名の市長で構成されており、議会の議長は市長が務める。議会は助役を執行部の長とする専門家の常勤職員で構成する市当局を仕える。市長と議員は、小額な直接経費を除き、仕事に対する対価はありません。選挙は3年毎。議会は毎月正式に開会されるが、会合は少なくとも毎週一回開かれている。



### (4) 行政

企業育成、企画、契約管理、開発業務、財政、コミュニティーの6部が置かれている。前述のとおり、オーストラリアでは、助役が執行部の長として、日本の市長のような役割をし人事権を有する他、議会の対応を図る。職員数約400名。年間予算額は約50億円。